



人に学び・物に学び・自然に学ぶ

三室中だより

《学校教育目標》

令和8年度第4号 令和8年6月30日(火)発行

自ら学ぶ生徒の育成 心豊かな生徒の育成 健康でたくましい生徒の育成

さいたま市立三室中学校

〒336-0912

ばんば

さいたま市緑区馬場1-38-2

学 校 048-874-2331

FAX 048-810-1125

相談室 048-876-1731

<http://mimuro-j.saitama-city.ed.jp>

集団生活の中で大切にしたいこと

校 長 中村 篤

梅雨空が続き、蒸し暑い日が増えてまいりました。保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

6月は大きな行事や大会が続き、生徒たちの成長を強く感じる一か月となりました。

学校総合体育大会では、多くの生徒がこれまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、最後まで粘り強く競技に臨む姿が見られました。勝敗にかかわらず、仲間と励まし合いながら全力を尽くす姿は大変立派でした。また、多くの選手・チームが上位大会への出場を決めています。これからさらに厳しい戦いとなりますが、本校の代表として自信と誇りをもち、力を発揮してくれることを期待しています。

6月19日からは、3年生が2泊3日の修学旅行を実施しました。1日目は大阪で班別体験活動を行い、それぞれが計画に基づいて主体的に行動しました。2日目は京都で神社仏閣を巡り、日本の歴史や文化に直接触れ、多くの学びを得ることができました。

今回特に感心したことは、各班の行動です。細かなチェックポイントを設けていたわけではありませんが、どの班も大きなトラブルなく、時間をしっかり守りながら協力して行動することができました。その姿からは、3年間の中学校生活で培ってきた力が確かに育っていることを感じ、大変うれしく思いました。

一方で、修学旅行では、学校生活におけるルールや集団生活について改めて考える場面もありました。事前指導では、「一人の行動が全体に影響を及ぼすこと」「皆でよい思い出にするためにルールを大切にすること」について繰り返し伝えてきましたが、一部に、事前に確認していた約束が十分に徹底されない場面も見られ、集団で活動する上で大切にすべきことが問われる機会となりました。

「誰にも迷惑をかけていないのだからよいのではないか」「そこまで注意されることなのか」と考える人もいるかもしれません。しかし、学校という集団の中では、すべての行動が周囲に影響を及ぼします。一人の軽率な行動が、全体の雰囲気や仲間に不安や迷惑をかけることにもつながります。ルールは単なる決まりではなく、お互いが安心して充実した時間を過ごすためのものです。

今回の経験を通して、生徒一人ひとりが「自分の行動が集団にどのような影響を与えるのか」を考え、よりよい集団づくりに主体的に関わってほしいと願っています。

7月は1学期のまとめの時期です。学習面・生活面ともにこれまでを振り返り、成果を自信につなげるとともに、課題は次への成長へとつなげてほしいと考えています。生徒たちが充実した気持ちで夏休みを迎えられるよう、教職員一同、引き続き指導してまいります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

